

維持管理計画について

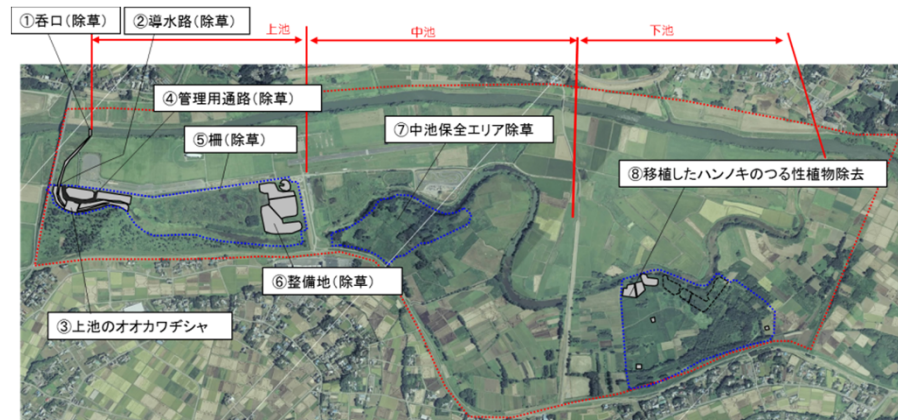
【ご注意】

本資料は、生態系保護の観点から生物の位置に関わる情報などは非表示としています。
ご了承下さい。

1. H29の維持管理計画の進捗

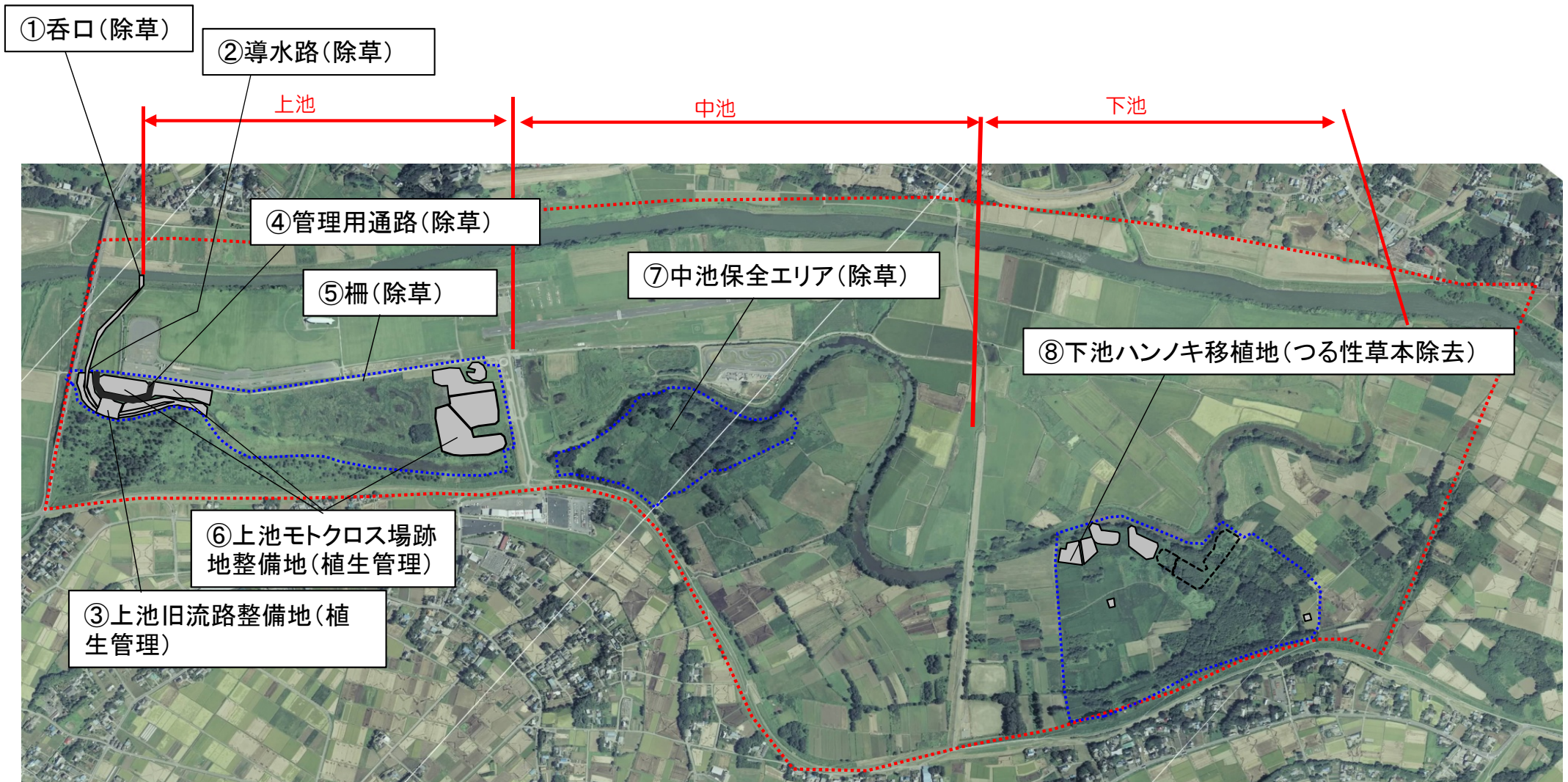
地区・管理対象			維持管理		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	実施方針
上池	上池 旧流路 整備地	①呑み口	周辺の除草：毎年5～6月の2回			中旬	下旬										H29は実施なし
		②導水路	通路付近の除草：毎年5～6月と10月の2回 計40m（通路 両側各20m）			●任意					●任意					企業依頼方針 H29は実施なし	
		③整備地	植生管理（オオカワヂシャの除去等）：毎年5月1回			● 調査日	終了									生物調査員が実 施	
	上池 モトクロス 場跡地 整備地	④通路	管理用通路の除草（毎年5～6月、10月）モトA周囲			● 任意					● 任意	未実施（調整中）				本田航空実施	
		⑤柵	周辺の除草：毎年5～6月の2回			中旬	下旬									H29は実施なし	
		⑥整備地	植生管理（オオカワヂシャの除去等）：毎年5月1回			● 調査日	終了									生物調査員が実 施	
			植生管理（オオブタクサ、アレチウ リ、セイタカアワダチソウ、シン ジュ、ハリエンジュ、クワ、在来つ る性植物（カナムグラ・クズ）の除 去等）：毎年5～6月と10月	モトD見晴らし台		● 任意日					● 任意日	必要に応じて実施				協議会委員（今 まで通り）	
中池	中池 河畔林	⑦保全エリア	植生管理（シンジュ、ハリエンジュ、クワ、在来つる性 植物（カナムグラ・クズ・ツタ類）の伐採）：毎年5～6 月と10月			中旬					上旬					H29は実施なし	
下池	下池 ハンノキ 移植地	⑧実施計画 範囲	移植したハンノキ周辺のつる性草本の除去：毎年5～6月 1回				イベン ト25日	終了									協議会実施 ミドリシジミ観 察を同時に実施
全体	維持管理検討のための 巡視		巡視ルートを巡視し、維持管理作業の内容を検討する。												6日 H30年 度内容		協議会実施

予定



1. H29の維持管理計画の進捗

○平成29年度の維持管理対象箇所的位置図を示します。



2. 維持管理の実施状況と課題

1) 上池旧流路整備地の植生管理 (表中の番号③)

非表示

H29.5の結果

非表示



駆除したオオカワヂシャ

●前回（12月1日）の検討結果として「限られた労力で効率的に作業するための重点化」が提案されており、上池旧流路の「オオカワヂシャ」は重点候補となっています。

年度	株数（約）
H24	8
H25	4
H26	9
H27	174
H28	410
H29	多数のため 計数不能

2. 維持管理の実施状況と課題

1) 上池旧流路整備地の植生管理 (表中の番号③)

オオカワチシャの分布の経年変化

H24.5の結果

H27.5の結果

H25.5の結果

非表示

H28.5の結果

H26.5の結果

2. 維持管理の実施状況と課題

2) 上池モトクロス場跡地整備地の植生管理 (表中の番号⑥)

(1) オオカワヂシャの除去等

非表示

H29.5の結果

非表示



駆除したオオカワヂシャ

2. 維持管理の実施状況と課題

2) 上池モトクロス場跡地整備地の植生管理 (表中の番号⑥)

(2) オオブタクサ、アレチウリ、セイタカアワダチソウ、シンジュ、ハリエンジュ、クワ、在来つる性植物（カナムグラ・クズ）の除去等

- 管理の場所・対象は適宜判断して試行的に実施することとしています。
- H29は以下を実施しました。（モトD・H23整備地はセイタカアワダチソウ等の目立った繁茂は無かったため実施していません。）
 - ①モトA・H25整備地のハリエンジュを5/18に委員会で伐採しました。（H29.2に続けて実施）
 - ②モトD・H25-27整備地の主にセイタカアワダチソウを10/21にイベントで抜き取りしました。（H28.6、H28.10に続けて実施）
- モトD・H23整備地およびH25-27整備地は管理範囲でのセイタカアワダチソウの繁茂はある程度抑制できており、整備地全体でオギ群落の分布拡大が確認できています。一方、モトA・H25整備地でのハリエンジュは2月・5月の伐採で抑制効果が認められていません。
- 管理対象外の整備地では、モトA・H23整備地において、オギの上に乗る形で特定外来生物のアレチウリの分布が見られています。また、水面であった部分にセイタカアワダチソウが見られました（ただし、調査後の台風第21号出水により冠水しました）。モトD・H25-27整備地では、過去に伐採等を実施したシンジュが引き続き繁茂しています。

※モトD・H23整備地の見晴台はオギ等の草本に覆われているため「見晴台」としての機能は維持されていませんが、モトD・H25-27整備地が完成し、横堤等から整備を俯瞰できるようになったため、ここでの見晴機能の回復は目標としないこととなっています

※在来つる性植物は各整備地で見られますが、整備地の湿地環境維持や目標種・重要種の生育を阻害する様子は認められていません。

H28.9の結果

H29.9の結果

非表示

2. 維持管理の実施状況と課題

2) 上池モトクロス場跡地整備地の植生管理 (表中の番号⑥)

(2) オオブタクサ、アレチウリ、セイタカアワダチソウ、シンジュ、ハリエンジュ、クワ、在来つる性植物（カナムグラ・クズ）の除去等

H28.9の結果

H29.9の結果

非表示

2. 維持管理の実施状況と課題

3) 下池ハンノキ移植地 (表中の番号⑧)

- 移植したハンノキにつる性草本がからみついて倒伏を起こす例があるため、駆除することとしています。
- ミドリシジミの観察とあわせた維持管理イベントとして、6/25に実施しました。(実施時期、開催形式は異なりますが、同様の作業を毎年行っています。)
- つる性草本が根絶されることはありませんが、**成長したハンノキの倒伏を引き起こす例は無くなっています。**
- 整備前に優占していた**シンジュが再繁茂しつつあります**。また、**H28掘削範囲周辺にオオブタクサが大繁茂しました**。(オオブタクサは台風第21号出水により倒伏しましたが、一年草であるためその影響があるかは不明です。)

H23移植地でのシンジュの再繁茂



H29.10.27撮影

- 洪水後の裸地化した場所へのセイバンモロコシの進入が重点候補となっています。

H28掘削範囲周辺のオオブタクサの大繁茂

H29.7.13 (乾燥化確認時)



H29.10.23 (台風第21号通過後)

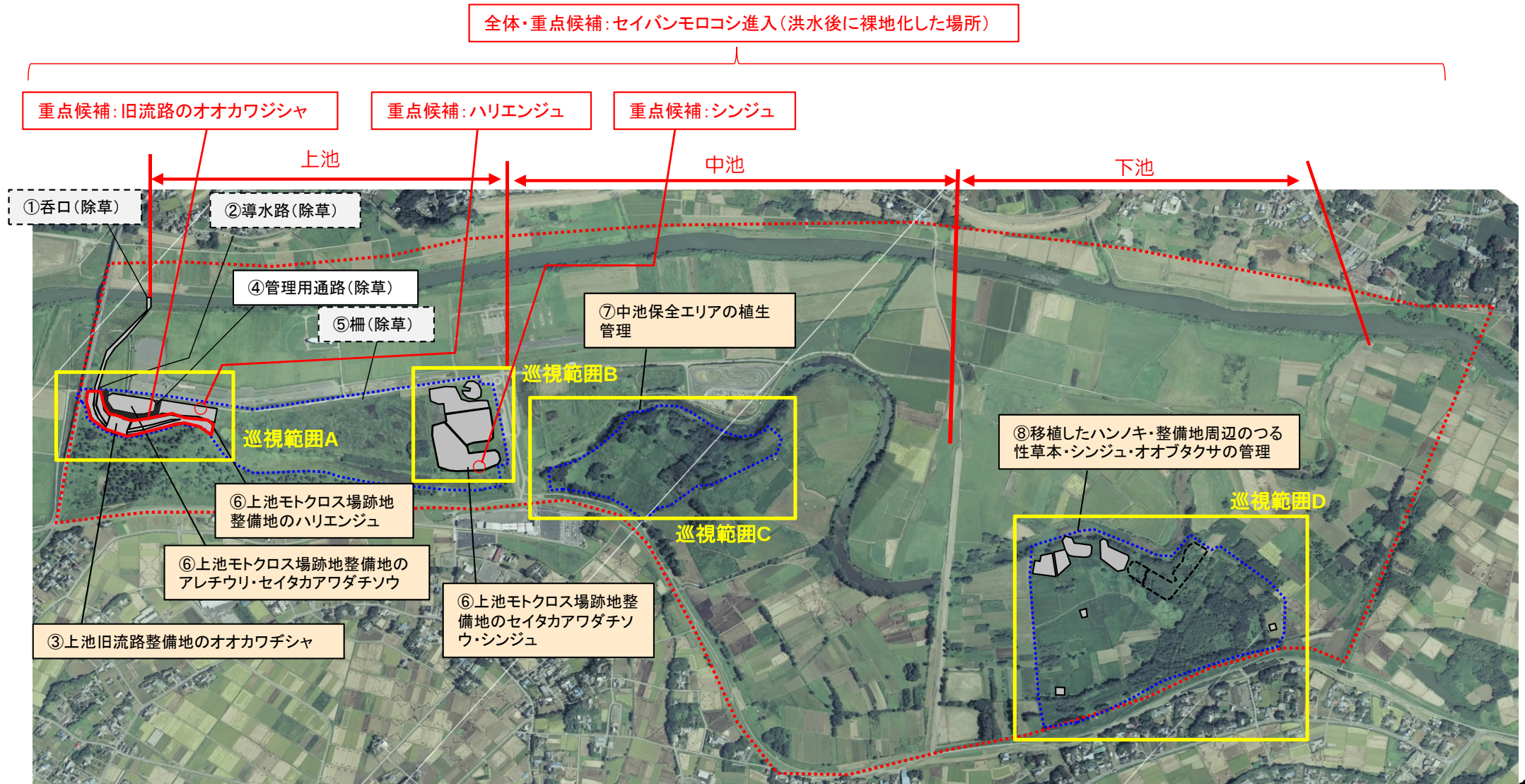


※10/23の写真において、右下は7/13の撮影地点と異なる場所で撮影。

3. 巡視計画

- 維持管理の優先箇所は年によって変化することが予想されるため、自然再生地の状況確認が容易な2月頃に巡視を実施し、次年度の維持管理作業区間の選定、優先度の設定を行うこととして、今年度は2/6を予定しています。
- 巡視範囲は上池2地区（A、B）、中池（C）、下池（D）の4箇所を予定しています。前回（12月1日）の検討では、Aのオオカワジシャとハリエンジュ、Bのシンジュおよび洪水後の裸地化箇所へのセイバンモロコシの進入が重点化の対象となっています。

維持管理計画策定のための巡視範囲（案）



3. 巡視計画

巡視範囲①のルート(案)

9:00 太郎右衛門橋下 集合
10:00 太郎右衛門橋下 戻り
→ 上池・中池横堤下へ移動

③上池旧流路整備地のオオカワヂシャ
(重点対象)

注：季節的にオオカワヂシャの生育は確認できません。アクセス性を確認します。また、台風第21号のあとの冠水により水位が高いままの場合、今回は確認できません。

航空写真は地理院地図

⑥上池モトクロス場跡地A・H23整備地のアレチウリ・セイタカアワダチソウ

⑥上池モトクロス場跡地A・H25整備地のハリエンジュ
(重点対象)



3. 巡視計画

巡視範囲②のルート(案)



3. 巡視計画

巡視範囲③のルート(案)

航空写真は地理院地図

⑦中池保全エリアの植生

11:00 中池通路起点 集合
11:40 中池通路起点 戻り
→ 下池グラウンド横へ移動

管理用通路については、工事が未完了の
部分があり、工事の状況によって、
ルートを変更します。



3. 巡視計画

巡視範囲④のルート(案)

注:この図のみ縮尺が異なります。

13:30 グラウンド横 集合
15:00 グラウンド横 戻り・解散

⑧移植したハンノキ・整備地周辺のつる
性草本・シンジュ

航空写真は地理院地図

⑧整備地周辺のオオブタクサ

工事用道路を活用します。



50 m

4. H30の維持管理計画（案）

2/6の巡視結果を踏まえて再検討します。

●平成30年度の維持管理は、平成29年度の実績と課題を踏まえて、以下の通りとします。

1) 継続して実施している部分はこれまでと同様に継続します。（表の④、⑥、⑧）

※表の⑥について・・・モトA・H25整備地のハリエンジュ、モトD・H25-27整備地のシンジュは重点対象候補であり、特に留意が必要です。

⑥-2モトD見晴台は外来種が減ったことから、⑥-3の整備地と一体的に管理することを提案します。

2) 平成29年度に課題のあった場所は新規に実施します。（表の③）

3) 実施条件が整った場所を新規に実施します。（表の⑦）

4) 実施条件が整わない場所は引き続き保留とします。（表の①、②、⑤）

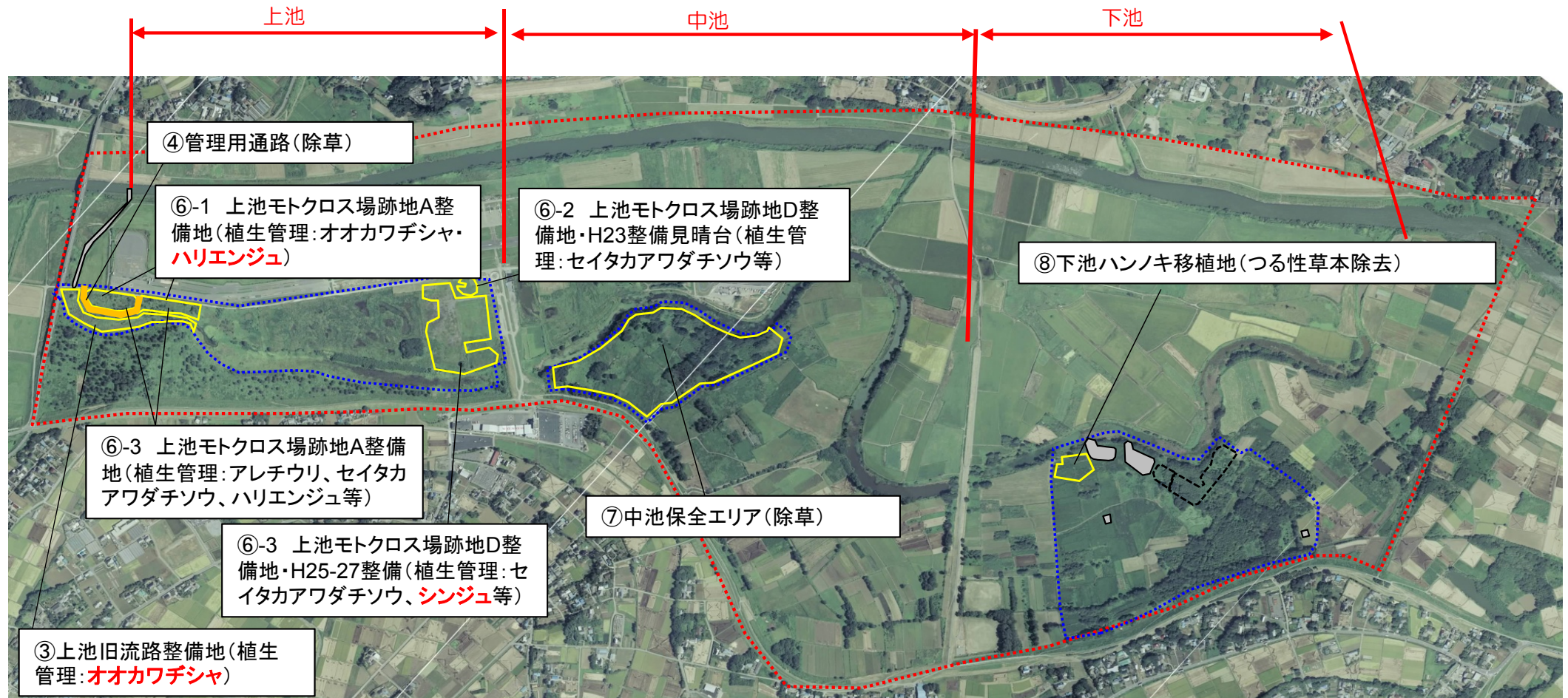
＜平成30年度の維持管理計画（案）＞

地区・管理対象			維持管理		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	実施方針
上池	上池 旧流路 整備地	①呑み口	周辺の除草：毎年5～6月の2回			中旬	下旬										H30は実施なし
		②導水路	通路付近の除草：毎年5～6月と10月の2回 計40m（通路 両側各20m）			●任意					●任意						企業依頼方針 H30は実施なし
		③整備地	植生管理（オオカワヂシャの除去等）：毎年5月1回			●	※冠水している場合は実施不可										協議会実施
	上池 モトクロス 場跡地 整備地	④通路	管理用通路の除草（毎年5～6月、10月）モトA周囲			● 任意					● 任意						本田航空実施
		⑤柵	周辺の除草：毎年5～6月の2回			中旬	下旬										H30は実施なし
		⑥-1 整備地	植生管理（オオカワヂシャの除去等）：毎年5月1回			● 調査日											生物調査員が実施
		⑥-2 整備地	植生管理（セイタカアワダチソウの 除去等）：毎年5～6月と10月	モトD見晴台													⑥-3と一体的に 管理
		⑥-3 整備地	植生管理（オオバタクサ、アレチウ リ、セイタカアワダチソウ、シン ジュ、ハリエンジュ、クワ、在来つ る性植物（カナムグラ・クズ）の除 去等）：毎年5～6月と10月	モトA・モトD全般 等		●					●日 実行委員 会主催イ ベントで 実施						協議会実施 （委員会主体で 平日）
中池	中池 河畔林	⑦保全エリア	植生管理（シンジュ、ハリエンジュ、クワ、在来つる性 植物（カナムグラ・クズ・ツタ類）の伐採）：毎年5～6 月と10月			中旬					上旬						協議会実施
下池	下池 ハンノキ 移植地	⑧実施計画 範囲	移植したハンノキ周辺のつる性草本の除去：毎年5～6月 1回				●										協議会実施 ミドリシジミ観 察を同時に実施
全体	維持管理検討のための 巡視		巡視ルートを巡視し、維持管理作業の内容を検討する。												● H31年 度内容		協議会実施

※表中 赤字は平成30年度からの維持管理項目、黒文字は平成29年度までの実績、青文字は重点候補。

4. H30の維持管理計画（案）

- 平成30年度の維持管理対象箇所的位置図を示します。
- 2月6日の巡視によって、維持管理の対象箇所は再度見直しを行う予定です。



※赤文字は重点候補